

環境省環境研究総合推進費S-7 一般公開シンポジウム

越境大気汚染への 挑戦2013

—国際協調による取組に向けて—

近年、経済発展が著しい東アジア地域では大気汚染物質の排出量が急増し、光化学オキシダントや微小粒子状物質(PM2.5)などの大気汚染物質による越境汚染の懸念が高まっています。このような広域性のある問題に対処するためには、東アジアにおける広域大気汚染の状況を科学的に解明するとともに、大気汚染物質が有する地球規模の気候変動への効果を併せて考慮するアプローチにも着目して、国際協調による取組を推進することが不可欠です。

このような課題に取り組むため、平成21年度から25年度までの計画で、環境省環境研究総合推進費による戦略的研究開発プロジェクトS-7「東アジアにおける広域大気汚染の解明と温暖化対策との共便益を考慮した大気環境管理の推進に関する総合的研究」が進められています。このプロジェクトにおける研究活動の紹介を通じ、東アジアにおける広域大気汚染問題と我が国への影響、その解決に向けた方策を考えることの重要性を広く皆様にご理解いただくため、本シンポジウムを開催します。



参加
無料

平成25年11月1日(金)
14:00～17:30(開場13:30)

定員:100名(先着順)

ソラシティカンファレンスセンター1F Room C
(東京都千代田区神田駿河台4-6)

主催:環境省環境研究総合推進費S-7((一財)日本環境衛生センターアジア大気汚染研究センター)

[プログラム]

14:00～14:05	開会挨拶	環境省
14:05～14:20	環境省環境研究総合推進費S-7全体概要	秋元 肇 (アジア大気汚染研究センター 所長)
14:20～14:50	成果報告①「日本のPM2.5はどこからくるか ～越境汚染の寄与をさぐる～」	金谷 有剛 (海洋研究開発機構地球環境変動領域 チームリーダー)
14:50～15:20	成果報告②「アジアにおける大気汚染物質の排出実態から越境大気汚染問題を考える」	大原 利眞 (国立環境研究所地域環境研究センター センター長)
15:20～15:50	成果報告③「東アジアの大気汚染によって影響を受けている私たちの健康」	山下 研 (アジア大気汚染研究センター 客員研究員)
15:50～16:05	休憩	
16:05～16:35	成果報告④「大気汚染対策の気候変動対策との関わりとコベネフィットアプローチ」	秋元 肇
16:35～17:05	成果報告⑤「越境大気汚染対策の促進に向けた国際的取組」	鈴木 克徳 (金沢大学環境保全センター センター長・教授)
17:05～17:15	コメンテーターからのコメント	柳下 正治 (上智大学大学院地球環境学研究科 客員教授)
17:15～17:30	全体質疑	
17:30	閉会	

「越境大気汚染への挑戦2013」—国際協調による取組に向けて—

参加申込書

申込締切:平成25年10月29日(火)

12:00必着

E-mail:project-s-7@nissansha.co.jp

FAX:03-5570-3501

開催日時 平成25年11月1日(金) 14:00~17:30(開場13:30)

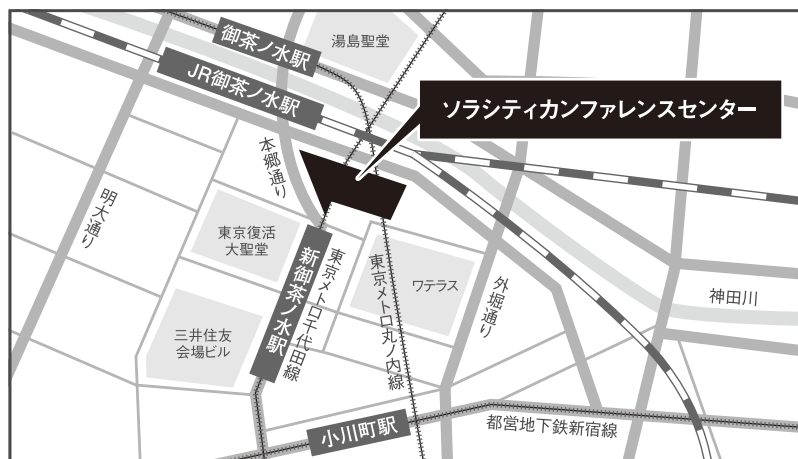
会場 ソラシティカンファレンスセンター1F Room C

申込方法 [Email] 件名を「越境大気汚染への挑戦」とし、①お名前(ふりがな)、②所属機関、③TEL、④FAX
⑤Emailアドレスをお知らせください。
参加決定者には、参加証をメールでお送り致しますので、印刷の上、当日必ずご持参ください。

[FAX] 件名を「越境大気汚染への挑戦」とし、下記項目にご記入の上、この用紙を事務局宛に送信してください。
参加決定者には、参加証をFAXでお送り致しますので、当日必ずご持参ください。

ふりがな		所属機関 (会社名)	
名前			
TEL		FAX	
E-mail			

※上記必要項目に記入もれがあった場合は、無効とさせていただきます。
※ご記入いただいた情報につきましては、本イベント以外の目的で使用することはありません。
※定員に達したためご参加いただけない場合は、その旨ご連絡いたします。



[会場]

ソラシティカンファレンスセンター

東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ
電話:03-6206-4855

[アクセス]

- JR中央線・総武線「御茶ノ水」駅／聖橋口から徒歩1分
- 東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅／B2出口直結
- 東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水」駅／出口1から徒歩4分
- 都営新宿線「小川町」駅／B3出口から徒歩6分

「越境大気汚染への挑戦2013」—国際協調による取組に向けて—

(事務局記入欄)

参加証

受付番号

左記の番号で受付が完了いたしました。
当日は、この用紙を必ずご持参ください。

受付印

参加申込についてのお問合せ先:プロジェクトS-7 運営事務局(株式会社日産社内)

Eメール:project-s-7@nissansha.co.jp TEL:03-5570-3511 FAX:03-5570-3501